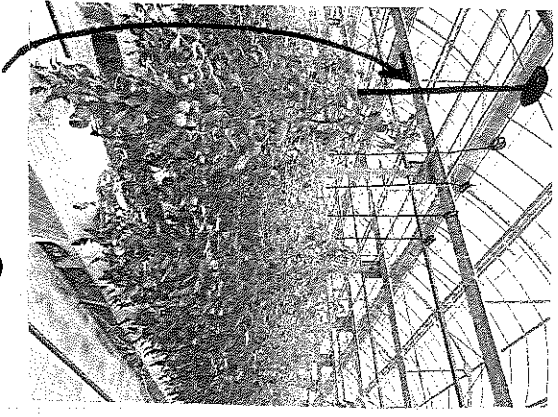
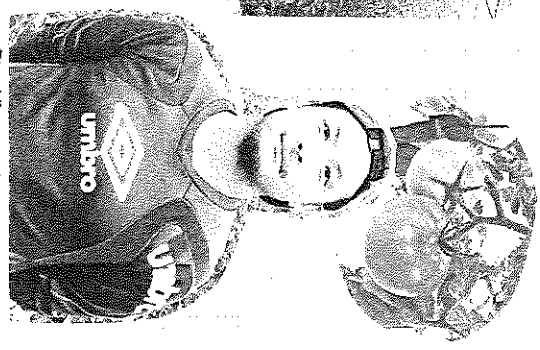
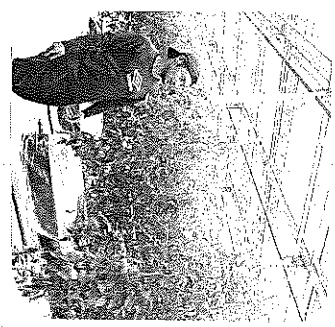


見ての感じ♡食べてみよう! ~給食でお世話になる人たち~

今月は益田市の特産品でもあるトマトにっいて生産者の金山千年さんにお話を伺いました。



ハウスの面積は36アール(学校のプール約10個分)ハウスの中に約7400本のトマトの苗が植えられています!金山さんのご家族や従業員さん5人で作業されています。



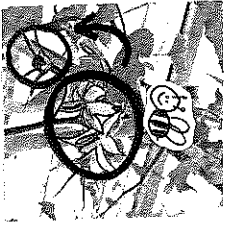
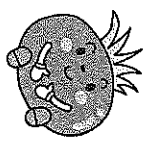
金山千年さんのプロフィル
益田の農業に貢献したい
思い、益田に帰ってきてトマト農家になりました。
トマト農家になって8年、お父さんから農家を継いで3年になります。

どうしてトマトがここまでつるされてるんですか?

トマトは太陽の光が大好きです。トマトが大きくなってきたら、土でつるして苗をたてて、トマトにたくさん光があたるようにしています。



大事にヒレコウリ収穫します。



トマトの花が受粉すると、トマトの実になります。ハウスの中には受粉するために、たくさんノチが飛んでいます。

生産者の方インタビューしてきました!

トマトを作るときに大変なことはなんですか?

トマトは天気の影響をうけるので、毎年同じようにはできません。夏、ハウスの中はとても暑いですが、おいしいトマトを作るためにがんばって作業しています。また、収穫の時は腰を下ろして作業するので、腰が痛くなります。

子どもたちにメッセージをお願いします!

心をこめて一生懸命トマトを作っています。トマトは1本にいい食べ物なのでたくさん食べて元気に成長してください。

